

令和7年 稲作情報 第3号

令和7年6月24日発行 宮城県亘理農業改良普及センター

電話 0223(34)1141 FAX0223(34)1143 ホームページ <https://www.pref.miyagi.jp/site/wrnk/>

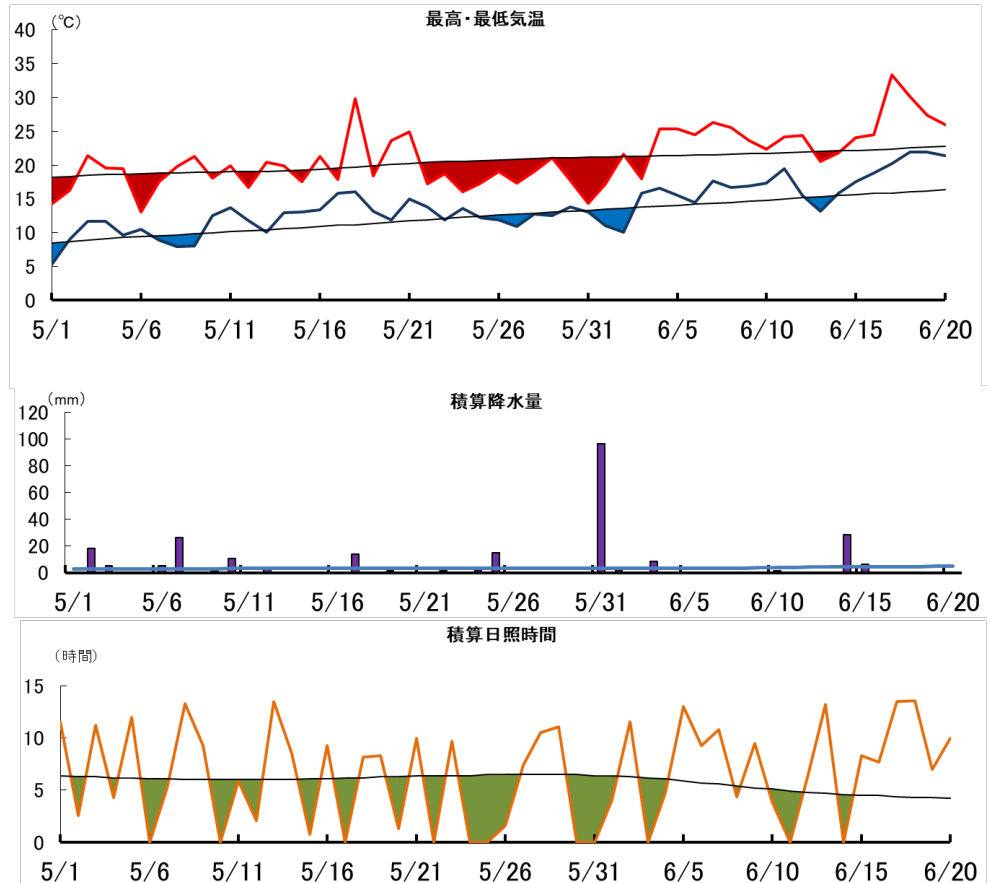
【気象経過】

観測地点：亘理アメダス

(6月)

6月第1半旬は、日照時間はほぼ平年並みでしたが、気温が低めでした。第2半旬から第4半旬にかけては、高温・多照で経過しました。また、梅雨入りした6月14日にまとまった降雨がありました。

東北南部の梅雨入りは平年より1日遅く、昨年より9日早くなりました。



【移植栽培】

1 生育状況

6月20日調査では、草丈、1㎡当たり茎数ともにほぼ平年並みとなっています。また、葉色は平年より若干濃い傾向となっています。

No	品種	調査地点		田植月日	栽植密度 (株/㎡)	6月20日調査			
						草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (枚)	葉色 (GM)
1	ひとめぼれ	名取市	本年値 平年比	5月18日 (1日遅い)	18.4	36.7 106%	241 91%	8.6 0.1	44.1 0.9
2	ひとめぼれ	山元町	本年値 平年比	5月18日 (1日遅い)	19.6	33.7 96%	272 112%	8.4 0.3	44.8 0.8
	ひとめぼれ	2ほ場平均	本年値 平年比	5月18日 (1日遅い)	19.0	35.2 101%	256 101%	8.5 0.2	44.5 0.9
3	つや姫	岩沼市	本年値 前年比	5月15日 (±0日)	17.5	43.6 118%	333 107%	8.3 -0.5	46.0 -0.4
4	だて正夢	亘理町	本年値 平年比	5月7日 (±0日)	14.9	47.3 95%	417 99%	9.0 0.1	46.0 -0.3
5	にじのきらめき	岩沼市	本年値 平年比	5月15日 —	14.9	35.3 —	203 —	8.4 —	42.5 —

平年値は、No. 1、2及び4は、同一ほ場で過去5か年の平均値。

No. 3は、前年から調査のため、前年比。No. 5は、今年度から調査。

2 今後の管理

(1) 中干し

- 有効茎確保期（6月20日頃）の目標茎数を確保したら、中干しを実施してください。（田植時期によって茎数の確保状況が異なります。各ほ場を確認してください。）
中干し実施期間は7～10日程度ですが、遅くとも幼穂形成期までに終了してください。
- 管内の中生品種移植栽培における幼穂形成期の平年値は7月9日です。
- 幼穂形成期頃の水不足は、穎花の発育不全や退化の原因になりますので注意してください。

有効茎確保期（6月20日頃）の目標茎数

		50株/坪植えの場合
ひとめぼれ	320～360本/㎡	(1株当たり21～24本)
つや姫	320～350本/㎡	(1株当たり21～23本)
だて正夢	280～320本/㎡	(1株当たり18～21本)
金のいぶき	360～400本/㎡	(1株当たり24～26本)

注) 有効茎確保期の目標茎数は、目標穂数×0.8で計算

(2) いもち病防除

- 本田でのいもち病の発生源となるため、補植用苗は速やかに処分してください。
- （特に上位葉における）葉いもちは、収量や品質に直接影響を与える穂いもちの伝染源になります。病気が進行してからの防除では十分な効果が期待できないので、予防・早期発見・早期防除が重要です。
- 葉いもちが発生しやすい気象条件（低温・少照・多雨等）が出現しているかどうかは、県病害虫防除所のホームページの**葉いもち感染好適条件の出現状況(BLASTAM)** (<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/byogai/blastam.html>) で確認できます。

アメダス資料による葉いもちの感染好適条件の出現状況(BLASTAM 令和7年度)

日付	駒ノ湯	気仙沼	川渡	築館	米山	志津川	古川	大衡	鹿島台	石巻	女川	新川	塩釜	仙台	白石	蔵王	亘理	丸森
5/31	△	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	—	—
6/1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△
6/3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/4	△	△	○	○	—	△	—	○	△	—	△	○	△	—	○	○	△	△
6/5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/11	—	○	—	●	—	●	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●
6/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/15	—	○	○	○	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
6/16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

●	好適条件	葉いもちの大量感染に好適な気象条件(葉面湿潤時間10時間以上、平均気温15～25℃、前5日間の平均気温20～25℃)が出現した日
○	準好適条件1	当日の条件は満たしているが、前5日間の平均気温が条件から外れている場合
△	準好適条件2	葉面湿潤時間の長さのみ好適条件を満たしている場合
—	好適条件なし	
?	判定不能	

【乾田直播栽培】

1 生育状況

6月20日調査の茎数は、前回調査（6月10日）の2倍近くに増加しています。

また、葉数は、前回調査から1.9枚増加しています。6月中旬が高温・多照で経過したためと考えられます。

NO	品種	調査地点		播種月日	栽植密度 (条/m)	苗立数 (本/m ²)	6月20日調査			
							草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (GM)
1	ひとめぼれ	岩沼市	本年値 前年比	4月9日 (1日遅い)	3.3	73	32.0 81%	228 100%	6.6 -1.4	31 -1.5

前年度からの調査のため、前年比。

2 今後の管理

(1)水管理

- ・ほ場は湛水後も十分に固いことから、収穫作業を考慮した中干しは必要ありません。
- ・慢性的な湿田であれば、中干しによる生育改善効果がみられますが、移植栽培に比較して還元の進行も小さいので、稲の生育が停滞するなどの症状がなければ積極的な中干しは必要ありません。

(2)葉いもち対策

- ・水面施用剤を防除適期(6月末まで。遅くとも7月5日頃まで。)に散布してください。
- ・葉いもちが発生しやすい気象条件(低温・少照・多雨等)が出現しているかどうかは、県病虫害防除所のホームページの葉いもち感染好適条件の出現状況(BLASTAM)
(<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/byogai/blastam.html>)で確認できます。

● 春の農作業安全確認運動展開中（令和7年3月1日～6月30日）

● 農薬危害防止運動実施中（令和7年6月1日～8月31日）

